## 秋田甘えんぼ

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第11956号)

## 秋田甘えんぼレッド

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第15010号)

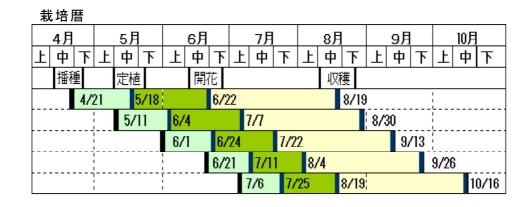
100粒詰

### (特 長)

- 1 高温下での栽培に適し、徒長しにくく糖度が上がりやすい。
- 2 生育:立体栽培専用で草姿がコンパクト、雌花の着生が良く着果が安定して作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病(レース0,レース2)に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病は発病しやすいので防除を徹底する。
- 4 果実:果重は1.6kg $\sim$ 1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは高くやや密に発生する。果肉色は「秋田甘えんぼ」が黄緑色、「秋田甘えんぼレッド」がオレンジ色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度 $\sim$ 17度となり、上品なマスクメロンの食味である。
- 5 日もち性:収穫後7日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長く、日持ち性に優れている。
- 6 両品種は、ほぼ同一の外観であるため、大きさを揃えたセット販売が可能である。

#### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり(厳守)とする。ただし、メロンえそ斑点病に汚染された圃場では土壌消毒とともに抵抗性台木への接ぎ木が必要となる。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で100㎡あたり240株である。
- 3 播種期は4月21日~7月6日の抑制栽培専用である(栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されるが、50日~58日を目安に試し切りをして糖度 15度以上を確認して収穫する。



生産販売元:公益社団法人 秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター TEL 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先: 秋田県農業試験場 TEL 018-881-3330

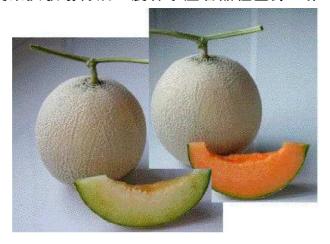
### 秋田甘えんぼ春系

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録第15008号)

### 秋田甘えんぼレッド春系

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第15009号)

100粒詰



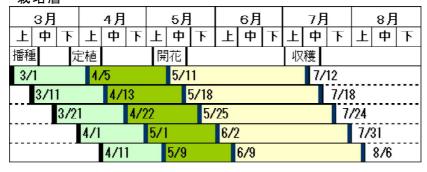
### (特 長)

- 1 低温下でも肥大力が旺盛でネットが美しい。
- 2 生育:立体栽培専用で草姿がコンパクト、雌花の着生が良く着果が安定して作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病 (レース0, レース2) に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病には極めて強く収穫期までほとんど発病しない。
- 4 果実:低温下の肥大が旺盛で果重は1.6kg~1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは低温にあっても大割れせずに縦と横のバランスが良い。果肉色は「秋田甘えんぼ春系」が黄緑色、「秋田甘えんぼレッド春系」がオレンジ色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度~17度となり、上品なマスクメロンの食味である。
- 5 日もち性:収穫後5日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長く、日持ち性に優れている。
- 6 両品種は、ほぼ同一の外観であるため、大きさを揃えたセット販売が可能である。

### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり (厳守) とする。ただし、メロンえそ斑点病に汚染された 圃場では土壌消毒とともに抵抗性台木への接ぎ木が必要となる。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で100㎡あたり240株である。
- 3 播種期は3月1日~4月20日の半促成栽培専用である (栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されるが、50日~58日を目安に試し切りをして糖度15 度以上を確認して収穫する。

### 栽培暦



生産販売元:公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター Lm 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先:秋田県農業試験場 Lm 018-881-3330

## 秋田甘えんぼR

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第24836号)

100粒詰







秋田甘えんぼ

秋田甘えんぼR

### (育成経過)

秋田甘えんぼの親系統に「メロンえそ斑点病」抵抗性を導入したF1新品種です。

### (特長)

「メロンえそ斑点病」に抵抗性を示し、汚染圃場でも果肉に障害がなく、糖度 が高くおいしいメロンを生産できます。

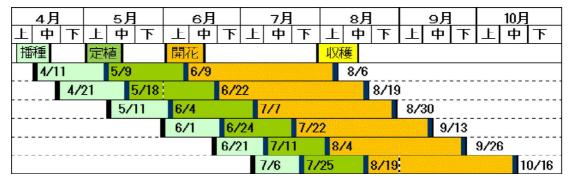
その他の特性は、従来の秋田甘えんぼとほとんど変わりません。

- 1 高温下での栽培に適し、徒長しにくく糖度が上がりやすい。
- 2 生育:立体栽培専用、雌花の着生が良く着果が安定して作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病(レース0、レース2)に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病には 極めて強く、収穫期までほとんど発病しません。
- 4 果実:果重は1.6kg~1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは高く、やや密に発 生します。果肉色は黄緑色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度~17度とな り、上品なマスクメロンの食味です。
- 5 日もち性:収穫後7日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長いです。

### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり(厳守)とします。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で、100㎡あたり240株です。
- 3 播種期は4月11日~7月6日頃の抑制栽培専用です (栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されますが、50日~58日を目安に、試し切りをして 糖度15度以上を確認して収穫します。

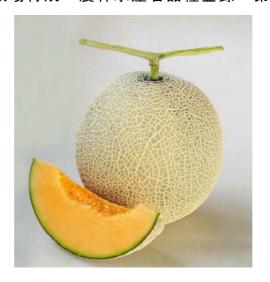
### 栽培暦



生産販売元:公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター Tol 0185-45-2322 品種·栽培に関するお問い合わせ先: 秋田県農業試験場 La 018-881-3330

### 秋田甘えんぼレッドR

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第26909号) 100粒詰



#### (育成経過)

秋田甘えんぼレッドの親系統に「メロンえそ斑点病」抵抗性を導入したFi新品種です。

### (特 長)

「メロンえそ斑点病」に抵抗性を示し、汚染圃場でも果肉に障害(発酵、穴あき、低糖 度、軟化しにくい等)がなく、糖度が高くおいしいメロンを生産できます。

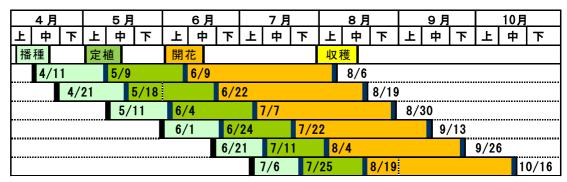
その他の特性は、従来の秋田甘えんぼレッドとほとんど変わりません。

- 1 高温下での栽培に適し、徒長しにくく糖度が上がりやすい。
- 2 生育:立体栽培専用、雌花の着生が良く着果が安定して作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病 (レース0、レース2) に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病に は極めて強く、収穫期までほとんど発病しません。
- 4 果実:果重は1.6kg~1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは高く、やや密に発生します。果肉色は黄緑色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度~17度となり、上品なマスクメロンの食味です。
- 5 日もち性:収穫後7日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長いです。

### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり(厳守)とします。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で、100㎡あたり240株です。
- 3 播種期は4月11日~7月6日頃の抑制栽培専用です(栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されますが、 $50日\sim58日を目安に、試し切りをして糖度15度以上を確認して収穫します。$

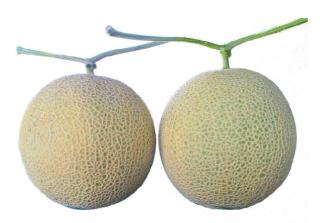
#### 栽培暦



生産販売元:公益社団法人 秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター TEL 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先:秋田県農業試験場 TEL 018-881-3330

# 秋田甘えんぼ春系R

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第24835号)







100粒詰

秋田甘えんぼ春系 秋田甘えんぼ春系R

#### (育成経過)

秋田甘えんぼ春系の親系統に「メロンえそ斑点病」抵抗性を導入したF1新品種です。

### (特長)

「メロンえそ斑点病」に抵抗性を示し、汚染圃場でも果肉に障害がなく、糖度が高くおいしいメロンを生産できます。

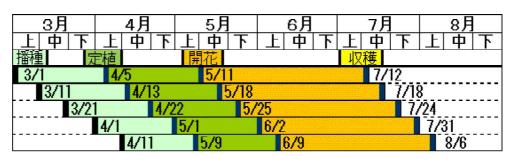
その他の特性は、従来の秋田甘えんぼ春系とほとんど変わりません。

- 1 低温下でも肥大力が旺盛でネットがきれいです。
- 2 生育:立体栽培専用で草姿がコンパクト、雌花の着生が良く作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病 (レース0, レース2) に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病には極めて強く収穫期までほとんど発病しません。
- 4 果実:低温下の肥大が旺盛で果重は1.6kg~1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは低温にあっても大割れせずに縦と横のバランスが良い。果肉色は黄緑色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度以上、上品なマスクメロンの食味です。
- 5 日もち性:収穫後5日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長いです。

### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり(厳守)とします。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で、100㎡あたり240株です。
- 3 播種期は3月1日~4月20日頃の半促成栽培専用です (栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されますが、50日~58日を目安に、試し切りをして 糖度15度以上を確認して収穫します。

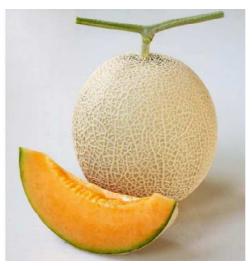
#### 栽培暦



生産販売元: 公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター Ta 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先: 秋田県農業試験場 Ta 018-881-3330

# 秋田甘えんぼレッド春系R

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第26910号) 100粒詰



### (育成経過)

秋田甘えんぼレッド春系の親系統に「メロンえそ斑点病」抵抗性を導入したF1新品種です。

### (特長)

「メロンえそ斑点病」に抵抗性を示し、汚染圃場でも果肉に障害(発酵、穴あき、低糖度、軟化しにくい等)がなく、糖度が高くおいしいメロンを生産できます。

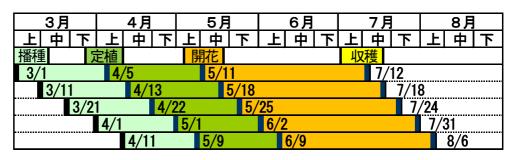
その他の特性は、従来の秋田甘えんぼ春系とほとんど変わりません。

- 1 低温下でも肥大力が旺盛でネットがきれいです。
- 2 生育:立体栽培専用で草姿がコンパクト、雌花の着生が良く作りやすい。
- 3 病害抵抗性:つる割病 (レース0, レース2) に抵抗性で接ぎ木不要、うどんこ病には極めて強く収穫期までほとんど発病しません。
- 4 果実:低温下の肥大が旺盛で果重は1.6kg~1.8kg程度の正球形、果皮は灰緑色、ネットは低温にあっても大割れせずに縦と横のバランスが良い。果肉色は黄緑色。果肉質は緻密なメルティング質で糖度が15度以上、上品なマスクメロンの食味です。
- 5 日もち性:収穫後5日位の追熟で適食期になり、その後の可食期も長いです。

### (栽培のポイント)

- 1 自根栽培で1本仕立て1果どり(厳守)とします。
- 2 栽植密度は畝幅120cm、株間35cm程度で、100㎡あたり240株です。
- 3 播種期は3月1日~4月20日頃の半促成栽培専用です(栽培暦参照)。
- 4 収穫までの日数は天候により左右されますが、50日~58日を目安に、試し切りをして 糖度15度以上を確認して収穫します。

#### 栽培暦



生産販売元:公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター Tm 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先:秋田県農業試験場 Tm 018-881-3330

### えと斑点病抵抗性でネットが盛り、日持ちが良い地這いメロン

## 秋田あんめグリーン

(秋田県農業試験場育成 農林水産省品種登録 第26911号)

### 秋田あんめレ ッ

(秋田県農業試験場育成

農林水産省品種登録 第26912号)

100 粉詰

### (育成経過)

作りやすいネットメロンと、えそ斑点病 に強くネットが盛るアールスメロンを素材 に、秋田県の気象条件で選抜した両親から 育成された地這い向きのF1品種である。

### (特長)

- 1うどんこ病に強く、つる割病に抵抗性で 接ぎ木不要で栽培容易で、えそ斑点病に 抵抗性があり、同病害の発生地において も、空洞果やスポンジ果等の異常果は発 生しない。
- 2 成熟日数は、地這い型としては長く、開 花後53~55日程度(「秋田甘えんぼ 並」) である。

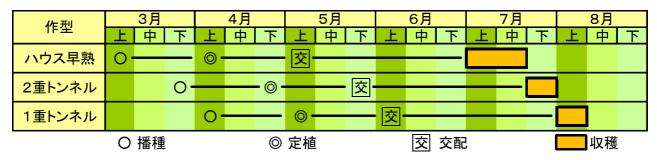


- 3 草勢が強く、収穫期のしおれが少なく、高温期の栽培に向いている。裂果や果肉の軟化や 発酵が少ないため、在圃性が高く、糖度の高い完熟果を収穫できる。
- 4 果形はやや縦長、果重が1.7kg前後で、作期にかかわらず安定している。ネットはやや 粗いが、高く盛り上がりる(「秋田甘えんぼ」より盛り上がる)。
- 5 糖度は16度前後、「秋田甘えんぼ」と同様に上品であっさりした食味である。肉質が硬 く、日持ちは極めて良く、発酵しにくい。ただし、食べ頃になるまで1週間以上を要する。

### (栽培のポイント)

- 1 地這い栽培で、2本整枝4果どりを基本とする(つるとつるの間が35cm)。
- 2 受粉後、初期の果実肥大が遅いので、摘果は開花後10日目以降と遅くする。
- 3 アールスメロン並みにネットが高く盛り上がる反面、低温の風雨にあたるとネットの大割 れ(ヒルネット)が発生する場合があり、ネット発生期の温度管理には十分注意する。

### 栽培暦



販売元:公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター ℡ 0185-45-2322 品種・栽培に関するお問い合わせ先:秋田県農業試験場 Tm 018-881-3330